

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法	
					知	思	態		
1 学期	4 月	1	オリエンテーション	授業の受け方を理解する			○		
			歌唱「発声」 創作「リズム」	学習目標「基本の発声の習得」（以後継続＝常時活動） ◎ハーモニーの美しさを感じ、歌声で明るく挨拶をかわす。 ◎自分の持っている声を知る。 ◎呼吸法 ◎「あくびの歌」 ◎マイマイマイ発声（リズム創作）	○	○	○	☆笑顔で開口し、明るい歌声を出そうと意欲的に試みている。 ☆歌う姿勢や発声法を体得し、響きのある声で歌おうとしている。 ☆音程、リズム、前後の流れを理解しながら、マイマイマイ発声に取り組むことができている。 【授業観察・実技試験】	
	5 月	2	歌唱「全校合唱曲練習」 「学年合唱曲練習」	学習目標「音楽の諸要素を感じながら自然で明るくのびのびと歌唱する」 ◎歌唱の姿勢や発声の方法を学び体全体で表現する。 ◎歌詞や強弱記号などに注意して表現する。	○	○	○	☆笑顔で開口し、学習した発声を生かして歌唱できる ☆音楽の諸要素を生かして歌唱することができる 【授業観察・実技試験】	
			鑑賞「バレー音楽」	学習目標「楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう。」 ◎楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わう。 ◎音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。	○	○	○	☆楽曲の構造や芸術的背景、音楽要素の働きとその表現効果を理解し、主体的・協働的に鑑賞活動に取り組んでいる。 【授業観察・ワークシート・筆記試験】	
	6 月	4	歌唱「花の街」	学習目標「詩や曲の背景を理解して歌おう。」 ◎詩にこめられた思いが、旋律や強弱にどのように生かされているかを感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫して歌唱する。	○	○	○	☆曲に応じた発声や歌唱技術を身につけ、詩の表現を工夫しながら、明るく響きのある声で歌唱することができる。 【授業観察・実技試験・筆記試験・楽譜の書込み】	
			鑑賞「モルダウ」	教材名「交響詩モルダウ」 ◎曲の背景を理解し、作曲者の思いを感じ取りながら聴く。 ◎情景がどのように音楽で表現されているのかに注目しながら聴く。	○	○	○	☆作曲者が記した表紙や当時の時代背景を手掛かりに、曲に託された思いを感じ取っている。 ☆情景がどのように音楽で表現されているのか、旋律や速度、強弱、楽器の音色などに注目して聴くことができる。 【授業観察・ワークシート・筆記試験】	
	2 学期	7 月	8	歌唱「合唱祭に向けて」 「学年合唱曲練習」	学習目標「仲間と共に表情豊かに合唱しよう」 ◎自分たちの歌うクラス曲を真剣に選曲する。 ◎歌う姿勢を身につけ、伸びやかな響きのある声を出す。 ◎他パートにつられず、ハーモニーを作る。 ◎曲の特性を活かし、表現を工夫して美しい合唱に仕上げる。	○	○	○	☆曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【授業観察・実技試験・楽譜の書込み・ワークプリント】
		9 月		3	歌唱「アメイジング グレイス」	学習の目標「楽曲の背景を踏まえながら曲にふさわしい表現を工夫して歌唱する。」 ◎詩にこめられた思いが、旋律や強弱にどのように生かされているかを感じ取り、楽曲の背景をふまえながら曲にふさわしい表現を工夫して歌唱する。	○	○	○
10 月		鑑賞「ポピュラー音楽」	学習の目標「ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう」 ◎リズム、音色、旋律、音の重なりなどに注目しながら、ポピュラー音楽のよさや美しさを味わって聴く。		○	○	○	☆音楽の特徴や背景を理解し、社会的役割や芸術的価値を考えながら、そのよさや美しさを味わって鑑賞している。 【授業観察・筆記試験・ワークシート】	
11 月		1	著作権		学習の目標「ルールを守って音楽を楽しもう」	○		○	☆著作権のルールを知ること、生涯にわたり正しく音楽を利用する方法を理解することができる。 【授業観察・ワークシート】
12 月		3	創作「カトカトーン」	学習目標「クラス曲創作」 ◎Webサイトのカトカトーンを利用し、クラス目標を歌詞としてクラス曲を創作する	○	○	○	☆音素材や構成上の特徴を理解し、表現したいイメージに即して創意工夫を凝らしながら音楽を創作している。 【授業観察・発表】	
3 学期	1 月	4	器楽「ウクレレ」	教材「ウクレレ」 ◎ウクレレについて学習する。ウクレレの歴史や構造・姿勢や構えについて理解する ◎コード進行を理解し、演奏する。	○	○	○	☆友達と協力し、意欲的に取り組んでいる。 ☆ウクレレの音色を味わい、楽器の特徴を理解している。 ☆指示された練習の仕方を守り、ウクレレの基本的奏法を習得している。 ☆コード進行を理解しながら、演奏することができる。 【授業観察・実技試験】	
	2 月	3	歌唱	教材名「虹」「旅立ちの日に」(以後継続) ◎響きのある声で力強く歌う。 ◎声部の役割を生かし、全体の響きに調和させて合唱する。	○	○	○	☆ハーモニーを楽しみ、意欲を持つことができる。 ☆和音や形式を考え、強弱などをつけて表現することができる。 ☆リズムや音程に気をつけて歌うことができる。 【授業観察・実技試験】	
	3 月	2	歌唱「式歌」 「混声合唱」	教材名「式歌」・「混声合唱」 ◎これまでの学びを活かした歌唱活動を創意工夫し、卒業を意識して学年が一つになり合唱する。	○	○	○	☆音楽の構造や歌詞と曲想との関係に関心を持ち、主体的かつ協働的に歌唱活動に取り組もうとしている。 【授業観察・実技試験・楽譜の書込み・ワークプリント】	